

## ■ 本文

信濃の国に更級といふ所に、男住みけり。若き時に親は死にければ、をばなむ親のごとくに、若くより添ひてあるに、この妻の心、〔①〕憂きこと多くて、この姑の、老いかがまりてゐたるを、常に〔②〕憎みつつ、男にも、このをばの御心の〔③〕さがなく悪しきことを言ひ聞かせければ、昔のごとくにもあらず、おろかなること多く、このをばのためになりゆきけり。

このをば、いといたう老いて、二重にてゐたり。これをなほ、この嫁、所狭がりて、今まで死なぬことと思ひて、よからぬことを言ひつつ、「持ていまして、深き山に捨てたうびてよ。」とのみ責めければ、〔④〕責められわびて、さしてむと思ひなりぬ。

月のいと明かき夜、<sup>おうな</sup>「<sup>に</sup>おぼども、いざたまへ。寺に尊きわぎすなる、見せたてまつらむ。」と言ひければ、限りなく喜びて〔⑤〕負はれにけり。高き山の麓に住みければ、その山にはるばると入りて、高き山の峰の、下り来べくもあらぬに、置きて逃げて来ぬ。「やや。」と言へど、いらへもせで逃げて、家に来て思ひをるに、言ひ腹立てけるをりは、腹立ちてかくしつれど、年ごろ親のごとく〔⑥〕養ひつつ相添ひにければ、いと悲しくおぼえけり。この山の上より、月もいと限りなく明かく出でたるを眺めて、夜一夜、寝も寝られず、悲しうおぼえければ、かくよみたりける。

## 〔⑦〕 わが心慰めかねつ更級や姨捨山に照る月を見て

とよみてなむ、また行きて〔⑧〕迎へ持て来にける。それより後なむ、姨捨山といひける。

慰めがたしとは、これがよしになむありける。

## ■ 設問 (全20問)

- 本文中の「姑」「をば」は同一人物を指す。なぜ嫁から見ると「姑」、男から見ると「をば」と呼び方が異なるのか、二人の関係をふまえて説明せよ。
- 傍線部〔①〕「憂きこと」とあるが、ここでの「憂し」の意味として最も適切なものを次から選べ。  
ア うつとしい イ 恐ろしい ウ 恥ずかしい エ 貧しい
- 傍線部〔②〕「憎みつつ」の「つつ」の文法的意味を答えよ。
- 傍線部〔③〕「さがなく」の意味を、現代語で答えよ。
- 「持ていまして、深き山に捨てたうびてよ。」について、次の小問に答えよ。
  - この発言は誰の言葉か。
  - 「たうび」は「たうぶ（賜ぶ・給ぶ）」の連用形である。ここでの敬語の種類（尊敬・謙譲・丁寧）を答えよ。
- 傍線部〔④〕「責められわびて」を現代語訳せよ。また、「責められ」の「れ」の助動詞の意味（種類）を答えよ。

- (1) 現代語訳
  - (2) 「れ」の意味
7. 「寺に尊きわざすなる」の「なる」は何の助動詞か。意味と合わせて答えよ。
8. 「見せたてまつらむ」の「たてまつら」は誰に対する敬意を表すか。また敬語の種類を答えよ。
- (1) 誰への敬意
  - (2) 敬語の種類
9. 傍線部〔⑤〕「負はれにけり」について、次の小問に答えよ。
- (1) 「負はれ」の「れ」の助動詞「る」の意味を答えよ。
  - (2) 誰が誰に負われたのか、本文に即して説明せよ。
10. 「下り来べくもあらぬに」の「べく」の文法的意味を、次から選べ。  
ア 意志 イ 可能 ウ 当然 エ 命令
11. 「いらへもせで」を現代語訳せよ。また「で」の文法的意味を答えよ。
- (1) 現代語訳
  - (2) 「で」の意味
12. 傍線部〔⑥〕「養ひつつ」の主語は誰か。本文中の言葉で答えよ。
13. 「いと悲しくおぼえけり」とあるが、男がこのように感じたのはなぜか。理由を説明せよ。
14. 傍線部〔⑦〕の和歌「わが心慰めかねつ更級や姨捨山に照る月を見て」について、次の小問に答えよ。
- (1) この和歌を現代語訳せよ。
  - (2) 「慰めかねつ」の「かね」の意味を答えよ。
  - (3) この和歌に詠まれている、男の心情を簡潔に説明せよ。
15. 「とよみてなむ、また行きて迎へ持て来にける。」の「なむ」は係助詞である。これに対する結びの語を本文中から抜き出せ。
16. 傍線部〔⑧〕「迎へ持て来にける」の「に」は何の助動詞か。終止形と意味を答えよ。
- (1) 終止形
  - (2) 意味
17. 「それより後なむ、姨捨山といひける。」とは、どういうことを述べた一文か。説明せよ。
18. 「嫗ども、いざたまへ。」の「たまへ」の活用形と、敬語の種類を答えよ。
- (1) 活用形
  - (2) 敬語の種類
19. 男が伯母を山に捨てる決心をした、直接のきっかけは何か。本文に即して説明せよ。
20. 『大和物語』について、次の小問に答えよ。
- (1) 成立した時代を答えよ。
  - (2) 和歌にまつわる説話を集めた、このような形式の物語を何とよぶか。漢字で答えよ。
  - (3) 同じく平安時代に成立した、『大和物語』と同じ形式の代表的な物語を一つ挙げよ。